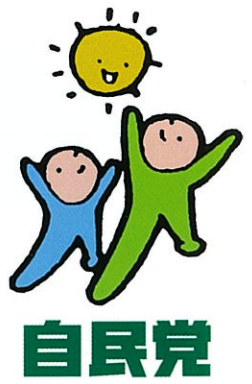




市 政 報 告



神戸市会議員 (須磨区) **松本しゅうじ** (周二)

- 現・企業建設委員会委員
- 兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長
- 神戸市スポーツ協会評議員
- 法務省・須磨区保護司会監事
- 神戸市茶花道会顧問
- 法務大臣表彰受賞
- 兵庫県自治功労者表彰
- 神戸市スポーツ功労者表彰
- その他

ごあいさつ

謹啓 皆様にはますますご健勝にて新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。旧年中は皆様方のあたたかいご支援を賜り、お陰様で7期連続当選の栄を勝ち取ることができ心より感謝御礼申し上げます。

平成から令和の新時代を迎える「天皇陛下御即位をお祝いする国民の集い」(兵庫県公館)にも参加させて頂きましたが、一方で台風19号や沖縄首里城火災等々の多難な年でもありました。本年、庚子の年は子孫繁栄や財を蓄える年とも言われています。皆様の幸多きご活躍の年となりますよう心よりご祈念申し上げる次第でございます。

さて、神戸市一般会計決算(平成30年度)では、社会保障費が増加した一方で所得の増加などに伴う個人市民税の増や「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みで実質収支は、20億4000万円の黒字。企業会計決算においても172億円の黒字を計上しており神戸の財政対応力も着実に回復してきています。しかしながら、少子・超高齢化、人口減少社会の進展に伴う社会保障費関係の増大を見込むと神戸市財政状況は依然として厳しく、官から民への民間委託推進や事務事業の見直し、東須磨小学校教職員問題等々、人口減少対策・教育改革・行財政改革を一層推進しなければなりません。

自民党市会議員として、平成31年度は経済港湾委員会に所属し、六月議会から企業建設委員会委員として活動し、定例決算市会に於いても神戸港関連企業への支援施策と共に須磨海岸や漁業関連への質問と要望・建設局では県条例改正による緩和施策の推進・交通局では神戸空港の規制緩和による市バス等のインバウンド対策・保健福祉局では、EPA や技能実習制度(外国人材活用)による介護関連施策の提案・市看護大学の市内病院への看護師確保施策、超高齢化時代の支援施策、神戸中央卸売市場再整備計画、須磨水族園等の整備計画など令和2年度予算に向けた質問や要望を含めた政策提言を行いました。

本年は東京オリンピック・パラリンピックをはじめワールドマスターズゲームズ2021関西や2025年大阪万博による地方創生戦略による経済効果に期待する新時代を迎えています。、みなと神戸の港勢拡大、神戸空港の規制緩和拡大、インバウンド対策をはじめ、地元企業への支援施策、地域医療・救急医療施策の支援強化、地場産業・市場・商業への支援施策の拡充、シルバー人材活用と高齢者福祉施策の拡充、道徳教育や英会話教育の推進、スポーツ・文化の振興による青少年育成、農水産業による地産地消の振興施策、神戸の将来を担う若い世代への補助施策、更には、保育料・医療費無料化等々の子育て支援施策を推進し、安心して家庭が持てる神戸にする為に引き続き住民主体の立場で多くの課題解決に向け鋭意取り組んで参ります。

2020年は、阪神淡路大震災から25年となり私は震災復興議員として7期25年目を迎えます。初心忘れず神戸・須磨の為に住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ、育ち、須磨に尽くす!」「明るく・元気に!」をモットーに地元須磨区出身のクリーンな市会議員としてその責任の重大さを認識しつつ、神戸新時代の力として懸命に努力して参ります。今後とも尚一層の力強いご協力とご指導を賜りますよう衷心より御願い申し上げます。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。>

令和2年 新春



敬 具

自民党兵庫県連地方行政対策副委員長
自民党神戸市連組織広報委員長
神戸市会議員(自民党) **松本しゅうじ** (周二)

《 活 動 の 中 か ら 》



神戸港の港勢拡大に向けた国際競争力強化・港の改革が重要とご挨拶された兵庫県港運協会久保会長様(日本港運協会会長)と共に閣 衆議院議員と取り組む松本市議(ポर्टピアHにて)



元自民党幹事長・石破 茂衆議院議員の政策課題への提言を学ぶと共に地元要望をする松本市議



井戸敏三知事に神戸港湾関連施策を説明要望する隅田理事長さんと松本市議(知事室にて)

ご相談・問い合わせ先

■事務局 〒654-0049 神戸市須磨区若宮町3-2-2 TEL(078) 795-9069 FAX(078) 795-9090



神戸市会議員 **松本しゅうじ** (周二)

精力的に要望活動する松本しゅうじ市議



〈港湾関連要望〉と
〈首里城再建に神戸市からの寄付を要請した松本市議〉
※神戸空港推進協議会が那覇市に首里城再建費として30万円を寄付「赤瓦の景観心待ち」と地元紙に掲載され岡岡副市長に御礼挨拶する松本市議（副市長室にて）



関 芳弘衆議院議員に外国人材活用（EPA）に於ける要望をする大山代表と松本市議（議員会館にて）



油井副市長に県の排水基準を見直す条例改正による漁場の育成と落合中央公園での多目的グランド関連整備を要望する松本市議（副市長室にて）

質 市会で須磨ニュータウンの美化について提案。要望させて頂き昨年6月に名谷駅周辺、板宿駅

要望 外国人材の活用を視野に入れた取り組みが企業誘致や地元企業支援になるよう一層努力されたい。

答 確かに今の研修の取り組みというのは、自国に戻っていただいてそれを活用していただくという仕組みでございます。いわゆる人材確保ということも、今、仕組みの中で、水道局単独でございまして、修めかというは大変難しい面がございます。現行の研修でも地元企業と研修生との間で交流の場を設けて、ビジネスマッチングというのも図ってございますので、そういった場を通じて民間企業の人材発掘の機会となればと期待をしております。

答 広瀬水道局長 確かに今の研修の取り組みというのは、自国に戻っていただいてそれを活用していただくという仕組みでございます。いわゆる人材確保ということも、今、仕組みの中で、水道局単独でございまして、修めかというは大変難しい面がございます。現行の研修でも地元企業と研修生との間で交流の場を設けて、ビジネスマッチングというのも図ってございますので、そういった場を通じて民間企業の人材発掘の機会となればと期待をしております。

質 神戸経済の発展を押し進めるためには、官民が一体となることが重要だと考えている。そこで当局においては、平成22年11月に策定した「水・インフラ整備に関する国際貢献の新たな取り組み」の基本方針に基づき、「国際貢献」、「神戸経済の活性化」、「技術継承」を目的として、海外展開を志向する地元企業等と相互協力協定を締結している。さらに海外との交流を深め、今後、人口減少、産業界労働人口が減少する中でEPA（経済連携協定）の面で人材の移動や当市協力を幅広く経済関係を強化する仕組みのような考え方で、現在行っている日本での短期の研修だけでなく、長期滞在をいただき、ひいては日本で働いていただける人材を育成・継承することはできないか。

答 神戸経済の発展を押し進めるためには、官民が一体となることが重要だと考えている。そこで当局においては、平成22年11月に策定した「水・インフラ整備に関する国際貢献の新たな取り組み」の基本方針に基づき、「国際貢献」、「神戸経済の活性化」、「技術継承」を目的として、海外展開を志向する地元企業等と相互協力協定を締結している。さらに海外との交流を深め、今後、人口減少、産業界労働人口が減少する中でEPA（経済連携協定）の面で人材の移動や当市協力を幅広く経済関係を強化する仕組みのような考え方で、現在行っている日本での短期の研修だけでなく、長期滞在をいただき、ひいては日本で働いていただける人材を育成・継承することはできないか。

水道局による国際貢献について

要望 神戸空港の増便や将来の国際化を視野に入れた関西経路からのインバウンド対策を含めた先行施策が重要だ。早期に関係機関との検討をされる様要望する。

答 交通局長 交通局長の平田朝、フッシュン時間帯の混雑緩和、あるいは神戸空港を利用する航空旅客の利便性向上策を目的として、新神戸三宮ー神戸空港を結ぶ路線が民間によって運行されておき、現状は想定より利用がまだ少ないとお聞きしております。現在は現在バス事業者さんと都市局所管と、最適な運行方法を総合的に検討するというふうにご検討をしております。

質 神戸空港については、今後、発着枠の拡大が予定されており、また、大阪万博の開催により、神戸の玄関口として、非常に重要な役割を果たすことになる。

答 一方、現状のポートライナーは混雑が激しく、そのような状況になれば、神戸市民や神戸への観光客などに対し、神戸空港へのアクセスを十分に確保することが出来なくなるのではないかと。そこで、神戸空港を含めたポートアイランドへのアクセスについて、公共交通機関である神戸市交通局として、積極的に移動の受け皿の役割をしっかりと果たすべきであると考えられるか。また、交通局単独での実施が難しいのであれば、民間事業者との共同運行も含めて検討すべきかと考えるか。

質 神戸空港については、今後、発着枠の拡大が予定されており、また、大阪万博の開催により、神戸の玄関口として、非常に重要な役割を果たすことになる。

答 一方、現状のポートライナーは混雑が激しく、そのような状況になれば、神戸市民や神戸への観光客などに対し、神戸空港へのアクセスを十分に確保することが出来なくなるのではないかと。そこで、神戸空港を含めたポートアイランドへのアクセスについて、公共交通機関である神戸市交通局として、積極的に移動の受け皿の役割をしっかりと果たすべきであると考えられるか。また、交通局単独での実施が難しいのであれば、民間事業者との共同運行も含めて検討すべきかと考えるか。

神戸空港を含めたポートアイランドへの市バス路線の設定について

要望 産官学連携について

産官学連携について

平成28年度から29年度にかけて、環境局はまぐろの養殖で有名な近畿大学やスターバックスなどの間で、店舗から排出されるコーヒーの豆かすなどのバイオマス原料を製造する固形燃料「バイオコークス」の実用化を目指した実証実験を、産官学の連携により行った。この実証実験は、ごみの減量や、非化石エネルギーの活用によるCO₂排出量の削減を目指した取り組みという位置付けだ。

答 高年齢者への支援については、今年度より共助の拡大として、生活支援サービスを提供する民間事業者との連携が掲げられている。

質 高年齢者への支援については、今年度より共助の拡大として、生活支援サービスを提供する民間事業者との連携が掲げられている。

答 高年齢者への支援については、今年度より共助の拡大として、生活支援サービスを提供する民間事業者との連携が掲げられている。

高年齢者へのみだし支援（ひまわり集収）

要望 乗客にアンケート調査用紙を配布する等で啓発活動を推進され、きれいな街・駅を目指されたい。

答 先ほど御提案いただきましたように、アンケートとか、そういったものも非常に有効だと思っております。そういうアンケート調査を行うなど、今もしていただいているところがございます。さらに、それ以上の、一緒に何かできないかということで、交通事業所とも積極的に連携を深めていきたいと考えております。

質 須磨消防署長さんと共に（救急フェアにて）

救急業務

事業概要

30年度に要したコスト

救急業務

トピックス

事業別行政コスト計算書 平成30年度決算のあらましから

【算定条件（30年度決算）】 1. 人口 1,532,857人（H31. 3. 31現在） 2. 1人あたりの人件費単価・人件費 8,212千円

王子動物園の管理運営

《事業概要》

王子動物園は、昭和26年3月21日に開園し、市街地にある交通至便な都市型動物園として、多くの市民のみなさんに親しまれています。希少動物の展示に加えて、野生動物の保護・繁殖、調査・研究を推進するとともに、社会教育施設として子どもたちの環境教育・教育支援事業を積極的に進めています。



《30年度に要したコスト》

- 王子動物園の管理運営に要するコスト 11億1,158万円（+987万円）
- 入園者1人あたりのコスト 1,022円（+27円）
- 市民1人あたりの市税等の投入額 421円（+10円）

【経営行政コスト】	単位：千円
人件費等	364,586
物件費等	697,362
社会保障給付費・補助金等	47,138
その他	2,490
行政コスト合計 a	1,111,576

【関連収入項目】	単位：千円
一般財源・市税等 b	645,389
その他特定財源	466,187
【コスト計算】	単位：円
市民1人あたりの市税等投入額 b/c	421
入園者1人あたりのコスト a/b	1,022

【参考情報】 30年度人口：1,532,857人 …c 30年度入園者数：1,087,572人 …d

救急業務

《事業概要》

神戸市における1年間の救急出動件数は約8万8千件にのぼり、昼夜を問わず発生する急病や事故による負傷に対応するため、救急隊33隊、300名を超える隊員が救急救命業務に従事しています。また、救命率を向上するため救急救命士の計画的な養成などの救急業務の高度化に取り組み、「救えるはずの命」を救い「当たり前の日常」を守るために活動しています。



須磨消防署長さんと共に（救急フェアにて）

《30年度に要したコスト》

- 救急業務に要するコスト
 - 救急出動件数1件あたりのコスト
 - 市民1人あたりの市税等の投入額
- 41億4,977万円（△4,646万円）
4万7,005円（△3,503円）
2,703円（△23円）

【経営行政コスト】	単位：千円
人件費等	3,813,884
物件費等	307,965
社会保障給付費・補助金等	-
その他	27,917
行政コスト合計 a	4,149,766

【関連収入項目】	単位：千円
一般財源・市税等 b	4,143,233
その他特定財源	6,533
【コスト計算】	単位：円
1人あたりの市税等投入額 b/c	2,703
救急出動1件あたりのコスト a/b	47,005

【参考情報】 30年度人口：1,532,857人 …c 30年度救急出動件数：88,284人 …d

令和元年第2回 定例会市会決算特別委員会で質問する松本しゅうじ市議(一部抜粋)



決算特別委員会で質問する松本しゅうじ市議

介護分野における外国人材の活用について

質 深刻な介護人材不足への対応として、EPAや技能実習制度などを活用した外国人材の活用が始まっているが、技能実習制度で神戸市が今年度受け入れる数は8人くらいに予定だと聞いています。更に加速・拡大させないとの必要に迫られている状況にある。

当局が昨年度実施した、介護事業所に対する外国人材に関する調査では、現在施設に外国人介護職員がいる施設は14%にとどまっております。ほとんどの施設で受け入れが進んでいない状況である。

新たな特定技能制度も含めて、外国人材を確保するにあたって特に懸念されるのは、大都市圏への集中だと考えており、国や県に任せただけでなく本市独自の呼び込み策を考えていく必要があるのではないか。

小原保健福祉局長

答 外国人の介護人材等の確保についてでございますが、神戸市が昨年度末に市内の介護事業者等に対して行った外国人介護人材に関する調査アンケートでは、回答のあった530事業所のうち72事業所で外国人材を受け入れておられると見受けられます。13・6%になります。また、アンケートの中では、既に受け入れられている事業者も含めて、外国人介護職員を受け入れること、関心があるかお聞きしたところ、6割以上が関心があるとお答えいただいております。

現在、大きく動いております技能実習生と特定技能についての状況を御説明申し上げますと、兵庫県社会福祉協議会が技能実習生の受け入れに必要な管理団体になり、その経費については市も応分の負担をしているところでございます。

この受け入れの状況でございますが、第1次をベトナムから受け入れるということなんですが、少し準備等に時間がかかっておりまして、委員おっしゃっていただきましたように、県下5施設、そのうち市内で3施設、人数でいいますと8人の予定で、早くここの12月以降に受け入れというふうになっております。第2次の受け入れとしましては、県下で10施設、30人というところで、そのうち市内では4施設、12人。これは来年の10月以降になる予定です。今後、ふやしていきたいと考えているところでございます。

一方で、特定技能の状況でございますが、新たに在留資格として特定技能が、この4月に創設されたわけでございますが、4月以降、フィリピンで介護技能の評価をする試験と日本語能力の評価をする試験が毎月実施されるほか、10月以降、カンボジア、ネパール、ミャンマー、モンゴル等でも実施される予定と聞いております。

独立行政法人看護大学について

ます。6月現在では、まだ国内では特定技能での入国者は発生してない状況でございます。

委員おっしゃっていただきましたとおり、首都圏等へ集中するのではないかと懸念もあり私もその点も介護の現場で外国人の介護人材の確保という必要性が高まっており、できるだけ市内でも外国人の介護人材を就職に結びつけていきたい。

質 今年度より、市立看護大学から独立行政法人化されているが、市から運営費交付金が入る仕組みとなっており、市税が入る仕組みが変わっていないという点においては、引き続き神戸市の地域医療を支える看護士を育てるのが第1の使命だと考えている。

平成30年度の卒業生の進路状況を見ると、86名中、市内病院への就職が44名で約半分となっている。一方平成30年度の入学者の状況は、105名中、市内からの入学が26名とこちらは約1/4となっている。

どちらの数字も、市税で運営されていることを考えると、胸を張れる数字ではなくむしろ問題だと考えているが、看護大学の問題意識及び今後の対策について見解を伺いたい。

熊谷保健福祉局長

答 御指摘いただきましたように、卒業生、現在は50%程度が市内の病院、3割が市民病院組という形になっております。4月に公立大学法人となりまして看護大学の第1期の中期目標、もちろん看護人材の育成を第一に掲げておられまして、教育研究機関としての成果を絶えず市民に還元するというようなものとしてございまして、中期目標を踏まえて、公立大学法人の策定した中期計画の中では、市内受験生や市内就職者に対するインセンティブを検討するということになっております。今後、公立大学法人化のメリットを生かしながら、さらなる具体的な方策を大学とともに検討していきたいと考えております。

要望 介護人材不足同様看護人材不足も慢性的な問題になっている。本市でもEPAを活用して外国人看護士を受け入れていく病院も数箇所あるが、介護士と同様に外国人看護士の活用も進めてほしい。

また、近年外国人の患者も増加しているので、市民病院における多言語対応などの外国人対応も更に充実していただきたい。最後に数値目標を設定する等、卒業生の8割位は市内病院に就職する様に望みます。

各谷エリアの活性化と人口減少対策(落合中央公園の再整備)について

質 この須磨ニュータウン、各谷エリアは、駅を中心とした一定のエリアに人口が集中し、充実したバス路線や大型商業施設を抱える北須磨地域の拠点であります。一方で、若年世代を中心に人口は流出している状態であり、早期に人口減少対策を講じるべきであり、オールドタウン化を防止することが大変重要だ。

そこで、建設局では、平成30年度より子供の遊び場拠点公園の整備を実施しているが、人口減少対策をはじめ、青少年育成となる少年野球や少年サッカー等のスポーツ公口とする事で若男女も楽しめる健康づくりに貢献出来る。駅と住宅にも近く、子育て世帯の流入促進や地域住民の利用も多いため、この落合中央公園を須磨区の拠点公園に位置づけ、再整備を早期に行うべきと考えるがどうか。

建設局担当局長

答 委員御指摘のように、各谷エリアは、駅を中心として人口が集中して、計画的に整備された道路とか公園とかがある上に、豊かな自然環境も残されておるすべからず居住環境が保たれた地域であると認識しております。一方で、まちの成熟とともに人口が減ってきており、高齢化も進んでいる状況であると認識しております。

建設局においても、この各谷エリアのポテンシャルを生かすために、若年子育て世代の流入を促進していくということは極めて重要だと考えております。委員御指摘のように、落合中央公園は広い球技のできるようなグラウンドもございますし、散策できるようなジョギングコースがございまして、散策できるような子供遊び場拠点公園として1つの候補になるのではないかと考えております。

選定を早期に行い、親子連れで楽しめる魅力的な公園を整備することで、若年子育て世代の流入を促進し、各谷エリアの魅力さらにも高めるよう、我々としても努力していきたいと思っております。

市バスの赤字路線と黒字路線の見える化について

質 平成30年度の自動車事業の決算において、85路線のうち、24路線が赤字で、61路線が赤字であり、3年連続の赤字ということになっております。交通局のHPでは、営業係数について、公表を行っているが、市民にはその意味などが十分に伝わっていない。

市バス事業の経営状況を市民に理解してもらい、赤字縮小対策として市民に納得してもらえないように、赤字路線と黒字路線がどのような路線なのか、市民に分かりやすいように、バスの車両に一部黒字は黒マーク、赤字は赤マークを入れる等、図に表し、積極的に情報発信をするなどして伝えるべきと考えるがどうか。

岸田交通局長

答 市民の皆様には伝える工夫ということでは、確かに市民会、自治会などの地域団体との懇談会に、我々のほうで積極的に出席して、市バスの経営状況などを御説明させていただいたりしておりますけれども、やはり赤い赤いマークのその部分というのは見えていないのかなというふうに感じることが多々ございます。

また、今後の情報発信の際にはICカードのデータが活用されており、大事な路線別収支バランスをとるための乗車人数は、この路線は何人ですよというのも明記すべきと考えるがどうか。

市バスがそもそも独立採算でやっていると、なかなか御理解いただけないのではないかなというふうに感じることが多々ございます。確かに我々のPR不足というふうな点があるのかなというふうな点がございます。今、委員から赤字、黒字のマークをつけていただくか、大変重要な提案をいただきましたので、我々もホームページも含めて何か工夫が必要だろというふうな点も思っております。

今、ホームページ、恐らく一番見ていただけるのはバス系統一覧というところがございます。そこに系統市バスと各停留所が出てきて、そこを押しすると時刻表が出るということになってますので、そこが恐らく一番よく見ていただいているのではないかなというふうな点も思っています。そのページに何か工夫をしようというふうな点も思っています。それから委員から今御指摘ございました、あと何人乗ったのかが一どという表現がいいのか、これから検討させていただきます。そういう点も含めてホームページ上の工夫もしていきたいというふうな点も思っています。

<障害者施策に取り組む松本しゅうじ市議>



全国身体障害者野球大会開会式で参加チームを激励する大会副会長の松本市議と会長代理の寺崎副市長(右) 玉田社会福祉協議会会長(左) (ほとんどもっと球場にて)



須磨海岸で車イス用のビーチマットを設置する皆さんを激励する。今後の要望を聞く松本市議



障害児の皆さんも参加する放課後等デイサービスピリブさんの要望(名谷地下鉄車両基地見学会をセットし同行) 協力する松本市議。

<活動の中から>



★ベンチアートを視察する松本市議

ラグビーワールドカップ日本代表リーチマイケルさん・TVで大人気コちゃんのベンチアートが大好評(東京丸の内仲通にて) デザイン都市神戸の参考にした。



西宮市長の石井俊郎さん(秘書時代の仲間)を激励する松本市議



石田昌宏参議院議員と県看護連盟会長さんと共に看護師不足をはじめ課題解決に努力する松本市議(事務所前にて)

《活動の中から》 住民主体の多くの声を必ず市政に反映します。



天皇陛下ご即位を御祝いする県民の集いに参加する松本市議(県公館にて)



神戸市スポーツ協会理事会・交流会に参加・澤松忠幸会長さんと共に頑張るスポーツ協会評議員の松本市議(貿易センタービルにて)



兵庫県から60年ぶりの大関・貴景勝の激励会に発起人・井戸知事さんと共に参加する松本市議(地元大関を応援しましょう)ANAクラウンHにて



関 芳宏衆議院議員と共に(セミナー会場にて)



少林寺拳法神戸市大会で青少年育成をはじめ心身の鍛錬に励む拳士の皆さんに激励挨拶する大会副会長の松本市議(グリーンアリーナにて)



久元市長に法務大臣メッセージとして社会を明るくする運動強力を依頼する神戸市保護司会役員皆様と保護司の松本市議



第1回「須磨区安全・安心まちづくり区民大会」で表彰された皆さん並びにボランティアの多くの皆様に激励感謝の挨拶をする松本市議



画家・高田先生から要望を頂き須磨区役所に絵画が贈呈されました。片山区長さんのご理解と先生の善意に感謝する松本市議(須磨区役所4階にて)



神戸軟式野球協会会長として全神戸選抜軟式野球大会で優勝した後藤回漕店チームの皆さんを表彰・記念撮影(後藤社長さん・神戸新聞社)する松本しゅうじ市議(神戸総合運動公園Gセブン野球場にて)



近畿大会ろうきん杯第33回学童軟式野球兵庫県決勝大会で兵庫県軟式野球連盟副会長として挨拶と始球式をする松本市議。(尼崎バイコム野球場にて)



西神戸須磨少年少女軟式野球連盟・松本しゅうじ杯で優勝した南落合ベースボールクラブチームと記念撮影する顧問の松本市議(G7野球場にて)



第73回兵庫県民体育大会軟式野球兵庫県決勝大会で優勝したグローリー(株)に優勝旗を授与する軟式野球連盟副会長の松本市議



区民大会で地域活動を表彰される管の台ふれあいのまちづくり協議会代表の福田委員長(松本市議同級生)を激励する松本市議



須磨区老人クラブ連合会主催の演芸大会で参加者の方々に「健康長寿で親睦と地域貢献での活躍に感謝」と激励挨拶をする松本市議



「年末助け合い茶会」で神戸市茶花道会の顧問として参加協力する松本しゅうじ市議(生田神社にて)



神戸マロン大会でランナーの皆さんに須磨太鼓(子供会)で励ます藤井ご夫妻と共に応援する松本市議(須磨浦公園にて)



神戸水産物卸協同組合主催の「お魚感謝祭」で鯛を放流する山本理事長さんと式典で挨拶する松本市議(神戸中央卸売市場にて)



年末恒例の千歳地区の餅つき大会で中学生と共に参加する連合自治会顧問の松本市議



南落合防災訓練で各地区参加者・子供たちと共に参加する南落合防災福祉コミュニティ顧問の松本市議(小学校にて)



東落合小学校地域の子供たちをクリスマス会として青少年育成に取り組みごんたろう姫の会有志の皆さんを応援する松本市議

松本しゅうじ(周二)プロフィール

昭和27年11月1日

須磨区に生れ育つ。神戸市須磨区道正台在住

経歴

- 市) 若宮小学校卒業
- 市) 鷹取中学校卒業
- 市) 神戸西高校卒業 (現)須磨翔風高校
- 近畿大学商経学部卒業
- 衆議院議員公設第一秘書
- 神戸市議会議員・七期連続当選
- 神戸市監査委員
- 港湾交通委員会委員長
- 文教経済委員会委員長
- 福祉環境委員会委員長
- 大都市行財政特別委員会委員長
- 自民党兵庫県支部連合会役員

- 法務大臣表彰受賞
- 兵庫県自治功労表彰
- 神戸市スポーツ功労者表彰
- スポーツニッポン新聞社表彰

過去の主な役職

- 自治大臣秘書
- 国土庁長官秘書

現在の主な役職

- 自民党兵庫県連合会役員(財)兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長

- 法務省須磨区保護司監事
- 社会福祉法人くすのき保育園理事(公財)神戸市スポーツ協会評議員
- 近畿大学校友会幹事
- 神戸・軟式少年野球部顧問
- 名古屋ソフトボールリーグ顧問
- 神戸市茶花道会顧問
- 板宿商業連合会顧問
- 須磨浦通商店街顧問
- 南落合ふれまち協議会顧問
- 南落合防災福祉コミュニティ顧問
- 地元自治会顧問
- その他 顧問団体多数

各地で市会報告をする松本しゅうじ市議

